

あゆみ

11

November 2017

第763号
平成29年11月1日発行
(毎月1日発行)

[広報]

Public Relations SAMEGAWA



■特集

30年のあゆみ 高原の鮫川うまいもの祭り

あゆみ
Public Relations SAMEGAWA

11

November 2017

平成29年11月1日発行(毎月1日発行)
第763号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿 39番地 5

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の
Episode_26 **歩み**

矢吹寛さん すみ子さん

赤坂東野字広畑/1967(昭和42)年9月結婚

支えてくれた地域の皆さまに感謝

建具職人である寛さんは、「生涯現役!」と言って、75歳を迎えた今でも、毎日熱心に仕事をしています。新しい仕事がくると思わずニコニコしてしまうという寛さんですが、すみさんは、「一緒に出掛ける計画を立てても仕事を頼まれたら引き受けちゃうからダメ」と少々不満そうです。しかし「そういう所もお父さんらしいから」と、最後には許してしまうと言います。

2人の結婚50年について聞くと、「地域の人たちに支えられてきたおかげです」と口を揃えて言います。

東京で建具職人としての修業を終えて、鮫川村に戻ってきた2人の生活

は、作業場の掘っ立て小屋から始まりました。畑も田んぼも持たず、あるのは寛さんの腕一本、そんな生活でしたが、地域の人や仕事にも恵まれて2人は忙しい日々を過ごしてきました。「お客さまには感謝の気持ちでいっぱいです」と話す2人。当時は寝る暇もないほど忙しく、3人の子どもを祖父母に預けて働くこともあったそうです。

「忙しくしてきたから今の生活があります」と笑うすみさん。最近では、孫の成長を見るのが楽しみだとか。「これからも、大きなことは望まず、お互い健康に過ごしていきたい」と寛さんも目を細めます。



恒例となったフリースタイルモトクロス。今年もライダーが華麗な技で会場を盛り上げました



埴工業高校和太鼓部が、気合の入った演奏で会場を沸かせました



30回を記念した大じゃんけん大会。豪華賞品をかけた熱い勝負が繰り広げられました



中学生のボランティアも、売店や駐車場など会場のいたる所で活躍しました



今年2回目となったトライアスロン。参加者は泥だらけになりながらも最後まで走り抜きました



毎年恒例のラッキーナンバーズの抽選。雨の影響か、会場の当選率は例年よりも高かったようです



おかげさまで30年 高原の鮫川うまいもの祭り



「第30回高原の鮫川うまいもの祭り」は10月15日(日)、鹿角平観光牧場で盛大に開催されました。前日まで降っていた雨も上がり、会場は村内外から来た多くの参加者でにぎわい、バーベキューや村内産の野菜などをふんだんに使った出店の料理に舌鼓を打ちました。一時降雨もありましたが、埴工業高校和太鼓部による演奏を皮切りに、恒例となったフリースタイルモトクロス(FMX)のデモンストレーションやラッキーナンバーズの抽選、チームで挑むトライアスロンなどの多彩なアトラクションが会場を盛り上げ、30回記念の大じゃんけん大会では勝者に豪華賞品が贈呈されました。

昭和63年に始まった高原の鮫川うまいもの祭りは、今年で30回を迎えました。村の一大イベントとなったうまいもの祭り。その30年を振り返ってみましょう。

景観を活かして(昭和63年)

現在は観光牧場として、村の観光地の一つとなった鹿角平ですが、昔は採草地のみの利用でした。「この景観を活かして何かできないだろうか」と、当時の商工会青年部が中心となってイベントを企画したことが、うまいもの祭りの始まりとなります。

牛肉を食べることも貴重だった時代、広い草原でバーベキューというのは大変珍しく、趣向を凝らしたアトラクションも好評で、うまいもの祭りの参加者は毎年増加を続けました。また、高原で育てた地元の大根や白菜などの野菜は、「甘みがあっておいしい」と大変評判でした。

実行委員の試行錯誤(平成13年)

こうして盛り上がり続けたうまいもの祭りですが、地元農家の減少や牛肉やバーベキューが一般的になるなど、環境の変

化により、次第に来場者が減少する時期もありました。実行委員会でも毎年様々な企画を考えて対応しましたが、お客さんを呼ぶことは簡単なことではありませんでした。

FMXの登場(平成21年)

一時は開催すら危ぶまれたうまいもの祭りでしたが、フリースタイルモトクロス(FMX)の登場で風向きが変わりました。村内に練習場を構えるモトパーク森と鮫川で技を磨き育ったライダーたちの協力により、鹿角平でFMXの披露が実現しました。地元産品を紹介するお祭りにバイクはどうなのか、と当時は議論もありましたが、参加者からの評判も良く、今ではFMXは、なくてはならないアトラクションとなりました。

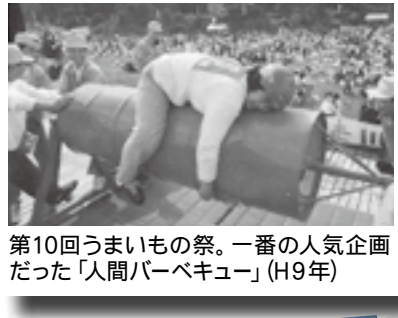
30年を振り返る

うまいもの祭りは、多くの人たちの協力、努力に支えられたおかげで30年間続けることができました。次のページからは、写真で30年を振り返ります。

30 YEARS 写真で 振り返る



タケカワユキヒデさんのライブが行われ、園児と一緒に歌う場面も(H20年)



第10回うまいもの祭。一番の人気企画だった「人間バーベキュー」(H9年)



地酒「やまぶき」を哺乳瓶で早飲みする参加者(H7年)



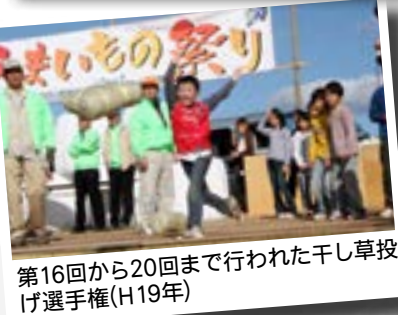
紙飛行機を投げる参加者。風揚げなども行われました(S63年)



丘の上に用意された150の席はすぐに満席になりました(S63年)



定番となったフリースタイルモトクロスは第22回から始まり(H21年)



第16回から20回まで行われた千し草投げ選手権(H19年)



第9回まで行われた「おのぎり丸かじり」(H8年)



乗馬コーナーには1日中長蛇の列が並びました(H5年)

うまいものを祭りを聞く

うまいもの祭りの立ち上げ時の苦労と、祭りを続けることの難しさをうまいもの祭り開催時から関わってきた大樂勝弘村長と、うまいもの祭り実行委員長の関根政雄商工会長にインタビューしました。

うまいもの祭りの30年を聞く



鮫川村長 大樂勝弘
Katsuhiko Dairaku

村の素晴らしい景観をもっと知ってもらいたい

今年もうまいもの祭りを盛大に開催することができました。準備や片付けなど、たくさんの方の協力をいただきました。村長みなさんが一丸となつて取り組んできたおかげで、無事に30回目を迎えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

鹿角平は84ヘクタールに渡って広がる牧草地で、そこから見渡す景色は言いようのないほど素晴らしいものです。しかし、以前は観光地と言う認識はなく、採草地として利用するだけでした。

を一堂に集めてお祭りをすれば村をもっと知ってもらえると考えたのです。「村の素晴らしい景観をもっと知ってもらいたい」という思いからうまいもの祭りは始まりました。それからも時代のニーズに合わせてアトラクションを考えるなど、実行委員の皆さまの知恵と努力により、うまいもの祭りは「鮫川の顔」と言えるほど立派なものになりました。村の誇れる伝統行事です。商工会青年部をはじめ若い人たちの企画力を信じて、これからも村全体で応援していく体制で臨みたいと思います。

これからのうまいものを祭りを聞く



うまいもの祭り実行委員長
村商工会長 関根政雄
Masao Sekine

地元を愛する気持ちを育む機会へ

イベントは人をつくり、成長させてくれます。今年もうまいもの祭りは途中で一時雨に降られました。これにいかに対応するか知恵を出し合いました。私も自分も学ぶ所がたくさんありました。

村する機会をどうやって作り出すかが今後の課題となります。村の農産物やさざり荘などの特色と合わせて、地域のにぎわい作りの一助となるように、これからも企画や運営方法を模索していきます。

最近のうまいもの祭りでは中学生のボランティアも非常に頑張ってくれています。イベントを通じて鮫川の将来を担う子どもたちが、地域のことに考えて考え、村を愛する気持ちを育んでくれる機会になることを期待しています。

また、準備や片付けなど裏方で頑張っている人たちのおかげで毎年うまいもの祭りを続けることができます。そうした人たちの負担をいかに軽減できるかが、今後も未永く開催するための鍵になると考えています。会場となる広場や設備の改良についても検討を続けて参ります。

平成29年 (第30回)	平成27年 (第28回)	平成25年 (第26回)	平成23年 (第24回)	平成21年 (第22回)	平成20年 (第21回)
開催30回目。雨天の中、大じゃんけん大会、トライアスロン、FMXなどの特色あるイベントが催され、大いに賑わった。	壇の岡響き太鼓に加え、埼玉工業高校の和太鼓部も競演。村のゆるキャラ「ゆっきん」も登場した。	鮫川中生徒による壇の岡響き太鼓がスタート。力強い演奏でステージに華を添えた。また、鮫川中生がボランティアとして参加し、祭りを裏側から支えた。	東日本大震災後初の開催。震災復興チャリティイベントを実施し、収益金を社会福祉協議会に寄付。	丸太早切り競争とFMXフリースタイルモトクロスがスタート。丸太早切りでは、豪華賞品をかけてステージが白熱し、FMXでは、バイクが広大な草原の上に広がる空中を舞う姿で観客を魅了した。	こどもセンターの園歌を作詞した歌手のタケカワユキヒデ氏を招き、ライブを開催。こどもセンターの園児たちとの共演も実現した。

平成19年 (第20回)	平成15年 (第16回)	平成13年 (第14回)	平成11年 (第12回)	平成10年 (第11回)	平成5年 (第6回)	昭和63年 (第1回)	うまいもの祭り 30年の歴史
開催20回を記念し、チケットを2000円で販売。	千し草投げ選手権大会がスタート。畜産の村ならではの千し草を使って、力自慢たちが距離を競った。	千し草のステージ歌合戦を実施。ラッキーマンパズもスタートし、村内のうまいものを参加者に配布、特産品のPRをする。	奥州鮫川太鼓の和太鼓演奏が始まり、祭りを大いに盛り上げる。	台風のため、農業者トレーニングセンターで実施。福島FMの公開録音を開催。	力自慢人間バーベキューを実施。おにぎり丸かじりなど多彩なイベントも同時開催。	10月16日、鹿角平観光牧場(天文台側の丘の上)を会場に、初めてうまいもの祭りを開催。	

一般会計
歳入
依存財源が減少し、
全体の77・5%に

一般会計の歳入総額は、前年度より3億7129万円の減となりました。これは、国庫支出金や県支出金および配当交付金などの減少によるものです。

自主財源の中で最も多いのは村税で全体の8・1%を占め、前年度と比較すると1357万円(5・0%)の増となりました。これは、村民税の法人分や固定資産税、軽自動車税などの増によるものです。次いで、繰入金金は各種基金から所要額を繰り入れたため、前年度より1751万円(8・7%)増加し、全体のうち6・1%を占めました。

次に、歳入全体の8割弱を占める依存財源は、およそ6割が地方交付税ですが、普通交付税および特別交付税、震災復興特別交付税が減少したため、前年度より7737万円(4・0%)の減となりました。

また、国庫支出金は、社会資本整備総合交付金や農業基盤整備促進事業費補助金などの減少により、前年度より1億4465万円(37・4%)の減となりました。県支出金は、携帯電話等エリア整備事業補助金、ふくしま森林再生事業交付金、乳幼児医療費助成事業補助金などが減少

平成28年度 健全財政を維持

財政健全化判断比率・資金不足比率を公表

地方公共団体の財政健全化に役立てることを目的に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、新しい財政指標を平成19年度決算から公表しています。

この法律に基づき、毎年度4つの健全化判断比率(①実質赤字比率/②連結実質赤字比率/③実質公債費比率/④将来負担比率)および公営企業ごと(簡易水道・集落排水)の資金不足比率について、村監査委員の審査を受け、議会に報告し公表しなければならないこととされています。

本村は全ての値が基準値を下回り、実質公債費比率および将来負担比率においては前年度より値が改善されていることから、健全財政を維持していることがわかります。

■財政健全化判断比率

指 標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	40.0%
実質公債費比率	5.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため「—」で表示
※将来負担比率は算定されないため「—」で表示

【用語解説】

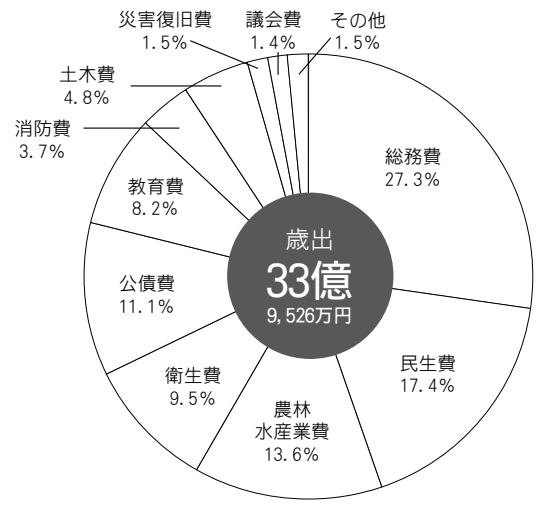
■実質赤字比率…普通会計(本村の場合は、一般会計および村営バス事業、交流施設、学校給食センターの3つの特別会計が該当)の赤字額の収入(標準財政規模)に対する割合 ■連結実質赤字比率…全ての会計の赤字額の収入に対する割合 ■実質公債費比率…収入に対する公債費の割合。過去3年間の平均値を使用 ■将来負担比率…将来見込まれる負債(地方債の償還金や退職手当支給予定額など)の収入に対する割合

■資金不足比率

会 計 名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
集落排水事業特別会計	—	20.0%

※2つの会計ともに収支が黒字のため、資金不足率は生じませんでした。

よるものです。次いで、民生費が前年度に比べて6021万円(9・3%)減少し、全体の17・4%となりましたが、これは、高齢者生活支援事業などが減少したためです。次に多いのが農林水産業費で、前年度に比べ6349万円(12・1%)減となり、全体の13・6%を占めました。これは、ふくしま森林再生事業などが減少したためです。土木費は、前年度に比べ1億6158万円(49・9%)の減となり、全体の4・8%となりました。これは、公営住宅整備事業が前年度完了したためです。

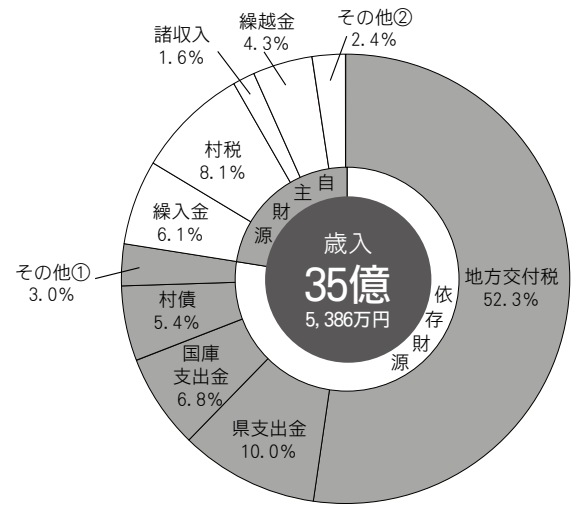


別計 9つすべての会計が黒字で決算
特定の事業を行うために一般会計と分けて経理する特別会計は、国民健康保険(事業勘定、直診勘定)、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の9つがあり、28年度は、全体で歳入が14億4598万円(前年度比3・4%減)、歳出が13億8897万円(同0・5%減)となり、5701万円の黒字となりました。

平成28年度決算報告

むらの家計簿

村の平成28年度の決算がまとまり、9月中旬に行われた第5回村議会定例会で認定されました。一般会計は、歳入が35億5,386万円、歳出が33億9,526万円で1億5,860万円の黒字となりました。今月は、平成28年度決算のあらましをお知らせします。



したため、前年度より8511万円(19・4%)の減となりました。

一般会計歳出 土木費が約49・9%の大幅な減少

歳出総額は前年度に比べて3億7567万円(10・0%)の減少となりました。最も多くの割合を占めたのが総務費でしたが、前年度と比較すると2904万円(3・0%)の減となりました。これは、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業などの減少や国勢調査が前年度に完了したこと



携帯電話等エリア整備事業
3,100万円
携帯電話の不通話地域を解消するため、官代地区に通信設備(N T T ドコモおよびK D D I)を整備しました。



保育業務運営事業
10,414万円
就労などで、子どもを保育することができない保護者に代わって、子どもを保育するために保育園を運営しました。



村道維持補修事業
6,148万円
舗装から一定年度経過し、路面損傷が著しい路線(3路線)の舗装補修を行い、より安全に通行できる道路の整備に努めました。



スクールバス購入事業
1,544万円
児童・生徒の安全な交通手段を確保するため、へき地児童生徒援助事業費補助金と辺地債によりスクールバス1台を更新しました。



災害復旧事業
5,219万円
平成28年8月に発生した台風9号により被災した道路、河川、農業施設などの災害復旧工事を実施しました。

お金の使いみち
村は、復興計画に定める諸政策により村民の健康を見守り、風評被害の克服や産業の復興を後押しするさまざまな事業を展開するとともに、第4次振興計画に定める事業の実現のため、財源確保に工夫を凝らし、費用対効果を見極めて各種施策を進めてきました。
平成28年度に実施した主な事業を紹介します。

認定こども園移行へ向け検討始まる

村は、10月4日(水)に「第1回鮫川村認定こども園移行検討委員会」を開催しました。関係者ら8名で組織された委員会では、こどもセンターの認定こども園への移行に向けた課題や変更点などについて、検討を行ってまいります。

認定こども園とは

社会環境や家族形態の変化に対応することを目的に、国は

「就学前の子どもの教育、保育の総合的な提供に関する法律(認定こども園法)」を平成18年に制定し、従来の幼稚園・保育所の両方の機能を持つ新しい仕組みづくりを推進してきました。認定こども園は、小学校就学前の子どもに対する「保育」「教育」の提供と、保護者に対する「子育て支援」の提供など、従来の幼稚園と保育所の両方の役割を果たします。

また、平成24年の法改正により、幼稚園(学校教育法)と保育園(児童福祉法)の認可が、「幼保連携型認定こども園」として、指導監督、財政措置などについて一本化できるようになりました。

第48回衆議院議員総選挙は、10月22日(日)に村内7つの投票所で投票が行われ、村公民館で開票・集計作業が行われました。当日有権者3,072人に対し、2,228票(72.5%)の投票がありました。このうち、期日前投票は1,364票(44.4%)で、県内の町村部で最も高い投票率でした。

小選挙区選挙・比例代表選挙の結果および各地区の投票率は次のとおりです。(速報値)

【小選挙区選挙】

氏名	届出政党	得票数
橋本けんじ	日本共産党	115
上杉けんたろう	自由民主党	1037
げんば光一郎	無所属	1038

【比例代表選挙】

政党名	得票数
公明党	118
日本維新の会	45
日本のこころ	25
社会民主党	47
日本共産党	149
幸福実現党	8
自由民主党	901
希望の党	499
立憲民主党	291

「移行に伴う変更点について」
 さめがわこどもセンターでは、これまで「鮫川幼稚園」と「鮫川保育園」、「子育て支援センター」が連携を図り、幼稚園機能と保育園機能の提供を同一施設内で行ってきました。認定こども園への移行により、これらが同一の運営体制となることで、より柔軟な対応が可能となります。また、利用認定や提供サービスの見直しも検討しています。委員会では移行について「できるだけ保護者の負担にならないように取り組む」としており、こどもセンターでは、11月下旬に保護者向け説明会の実施を予定しています。

問 こどもセンター ☎29-1010
 村住民福祉課 ☎49-3112



鮫川の郷土料理を楽しむ会を開催

村の「まめで達者な村づくり」事業は、大豆、じゅうねんの栽培をはじめとして、加工から販売までの新たな産業づくりを進展しています。また、食への安

心・安全が人々の関心を集めている中で、豊富な有機資源を活用した「有機の里づくり」も進んでいるところです。
 村づくりを広く知っていただ



くために、今年も「鮫川の郷土料理を楽しむ会」を開催します。村の「食の魅力」「食育」について考える機会としてご家族みんなでおいでください。
 日時 11月12日(日) 12時~13時30分
 場所 村公民館 大集会室
 入場券 ▼小・中・高校生：200円 ▼大人：500円
 ※先着150名

購入方法 11時から公民館ロビーで入場券を販売します。入場券の購入は一人様1枚とさせていただきます。代理の人による購入はご遠慮ください。

内容 村内で生産された農産物をふんだんに使った料理(主食・主菜・副菜・汁物・デザート・飲み物・過去のアイディア料理コンテスト入賞作品など)を楽しむパーティー。会場内にはたくさん料理が並び、村の食の豊かさを実感することができます。

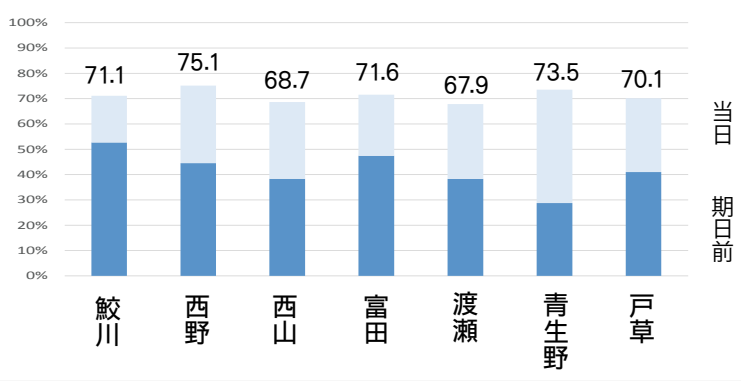
その他 会場で提供される農産物は、村の放射性物質分析機器で検査し、基準値以下の作物のみを使用します。
 問 村農林商工課 ☎49-3113

72.5%

2,228/3,072
 投票数/有権者数

期日前投票は1,364票(44.4%)でした。

【投票所別投票率】(不在者投票を除く)





アイデア料理コンテスト
最優秀賞
ころねばライス

■材料(4人分)

【具】

玉ねぎ(みじん切り) …150g 温かいごはん …500g
枝豆 …70g 小麦粉 …大さじ2
とろけるチーズ …100g 納豆 …2パック
塩・こしょう …少々 油(炒用) …大さじ2

【衣】

サラダ油(揚げ油) …適量 小麦粉 …適量
溶き卵 …適量 パン粉 …適量

【仕上げ】

青のり …適量 ソース …適量

■作り方

- 枝豆は茹でてから豆を取り、ザクザク切る。
- フライパンに油を入れ、玉ねぎ、ごはん、枝豆、小麦粉、チーズの順で炒め、最後に納豆、塩・こしょうで味を調える。
- ②をバットなどにあけて粗熱を取る。
- ③を丸めて、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣を付ける。
- 揚げ油を170～180度に熱し、④の表面がカリッとすするまで揚げる。
- 器に盛り、青のりを散らす。お好みでソースをつけて食べる。



遠藤さくえさん(54) 渡瀬字上耕地
出品者から一言
最初はコロッケをイメージして作りました。形をどうしようか考えていた時に、たこやきの容器と出会い、可愛く丸めるアイデアが浮かびました。作る際は、納豆を入れてから炒めすぎないのがポイントです。

講評

審査員長
山際食彩工房 代表 山際博美



昔なつかしい味
新しい感覚

今回のテーマである納豆の特性、「ねばり」ど「香り」をどうするか、皆さま悩まれたと思います。納豆は、炒めたり湯がいたりすることで扱いやすくなります。そして、今回の審査では「昔ながらの食べ方」と「現代のファーストフード的な食べ方」をどう連動させるかが重要なポイントになりました。最優秀賞はその意味で、非常に良かったと思います。

応募総数24点から最優秀賞が決まる
アイデア料理コンテスト審査会

アイデア料理コンテスト審査会は、10月25日に村公民館で、山際食彩工房の代表で福島県食農サポーターなど多くの役員を務める山際博美さん(会津若松市)を審査員長に迎え、行われました。今年「達者の納豆」をテーマに、主食からデザートまで様々な料理が応募されました。そして、鮫川村長賞(最優秀賞)に選ばれたのは、遠藤さくえさん(上耕地)の「ころねばライス」となりました。

その他の受賞作品は次のとおりです。(敬称略)▼県南農林事務所長賞「納豆そぼろのクレープ巻き」永沼ちひろ(水口)▼村商工会長賞「奉書煮」納豆」小山智加江(宿ノ入)▼J A しらかわ鮫川支店長賞「納豆ライスバーガー」修明高校鮫川校フードデザイン3年▼福島民報社賞「納豆クッキー」修明高校鮫川校家庭部Bチーム▼福島民友新聞社賞「なつとらマン」矢吹照子(塩倉)

鮫川村文化祭

■期間中の催し

行事名	日時	会場	内容	実施団体
第22回 村少年主張大会	11月3日(金・祝) 9時～	村公民館(大集会室)	小・中学生や高校生が日ごろ考えていること、訴えたいことを発表	村青少年健全育成推進協議会
第16回 音楽発表会	11月3日(金・祝) 11時30分ごろ	村公民館(大集会室)	村内の小・中学生などによる合唱	村教育委員会
鮫川の郷土料理を楽しむ会	11月12日(日) 表彰式:10時30分～ 郷土料理を楽しむ会:正午～	村公民館(大集会室)	各種コンテストの表彰式後、郷土料理を楽しむ会を開催	村里山大豆特産品開発プロジェクトチーム
ふる里文化芸能クラブ芸能発表会	11月23日(木・祝) 9時～13時	村公民館(大集会室)	加盟団体による、歌や踊りなどの発表会	ふる里文化芸能クラブ
第70回 鮫川村文化祭	12月1日(金)～12月5日(火) 9時～19時 ※5日は正午まで	村公民館	一般作品展 公民館事業作品展 高齢者作品展 小中学校児童生徒作品展 こどもセンター作品展 修明高校鮫川校作品展 やまぶきの会作品展 文化団体作品展示(アクリル画愛好会、奥の鮫川文芸クラブ、パッチワーク愛好会、雅心書院) 防火ポスター作品展 みやぎ会作品展 フォトコンテスト作品展	公民館

一般作品展の作品を募集します

第70回鮫川村文化祭において、展示する文化団体に属さない人の一般作品を募集します。
対象 村内居住者
募集作品 絵画、手芸、写真、陶芸、生け花、木工、竹・わら細工など
募集期間 11月17日(金)まで(土日、祝日除く)
応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、村公民館に申し込んでください。

作品搬入 11月30日(土)13時から16時までの間に会場に直接搬入し、飾りつけをお願いします。
作品搬出 12月5日(火)13時30分から搬出してください。
その他 公民館では、事前に作品をお預かりすることはできません。各自で搬入・搬出をお願いします。
村教育委員会教育課
☎49-3151



昨年の音楽発表会の様子

教育長コラム

読み取る習慣を付けよう！
毎日の生活では文書、広告、新聞など活字で書かれたものを多く目にしますが、最近、学生、若者の中で文書や説明書などを読みこなせなくなったということが話題となっています。このことは以前からあったのですが、問題は経営者・使用者側から出てきていることです。
仕事では、職種によっては同僚から直接教えを受けられなくなってきています。そのような中で、パソコンなどの高度な機器や高価な施設・設備を取り扱う機会は増えており、試して高価な機器を壊すことはできません。説明書を読み取る能力が必要とされています。
こうしたことに備え、文章を読み取り、考えを深め、広めることができるように努めています。
それでは、次の文はどんな意味でしょうか。「ニワニハニワ、ウラニワニハニワ、ニワトリガイマス」
奥貫 洋

ぼく・わたしの夢

<第29回> 鮫川小6年生



齊藤 麗愛さん

音楽に関わる仕事に就きたい

1年生の頃からピアノを習っているのですが、将来はそれを活かして音楽の仕事に就きたいです。ピアノを始めたばかりの頃はドレミも何もわからなかったけど、曲を弾けるようになると、どんどん楽しくなりました。なかなか弾けなかった曲も練習を続けて、発表会本番で上手くいったときは本当にうれしかったです。これからも練習を続けて、好きな曲などを自在に弾けるようになりたいです。

プロ野球選手になりたい

DeNA ベイスターズの筒香選手のように、最後までバットを振り切ってスタンドまでボールを飛ばすプレーが目標です。3年生の時に、野球中継を見て「やってみたい」と思っていたところに、友だちから声をかけてもらって野球を始めました。イメージ通りのプレーができたときが楽しいです。試合も残り少ないですが、監督・コーチに言われたことを「ちゃんと」やるように頑張りたいです。



森 陽輝さん

学校だより

(157)

鮫川小学校編

秋のさめがわっ子大活躍！
東白川郡陸上競技大会
10月3日(火)さわやかな秋空の下、5・6年生が白河陸上競技場ですばらしい活躍を見せました。結果は次の通りです。(敬称略)
▼4×100mリレー(男子)第6位▼100m走(5年男子)第5位・小松琉真▼80mハードル(男子)第3位・武藤正樹(5年の部)、(女子)第6位・関根明花(5年の部)▼1000走(男子)第6位・木村光佑▼800m走(女子)第1位・須藤百香▼走り高跳び(男子)第1位・水野陽亮(女子)第3位・小松レイ▼ボール投げ(男子)第4位・高野恒誠、第6位・森 陽輝
なお、走り高跳びに出場し優勝した水野陽亮さんは、大会新記録タイの145cmを跳び、最優秀選手賞を受賞しました。



参加した選手たちは、チーム一丸となつて走り抜くことを誓いました。今後は、大会に向けてさらに練習を重ね、上位入賞を目指します。鮫川村民の代表として出場する選手たちに、みなさんの応援をお願いします。



(文・写真)鮫川小学校

修学旅行・見学学習
10月6日(金)に6年生の修学旅行と1～5年生の見学学習を行いました。見学学習の行き先は、1・2年生が福島空港と岩瀬牧場、3・4年生があぶくま鍾乳洞と星の村天文台、5年生が日産自動車いわき工場とアクアマリンふくしまでした。
今年度は青生野小と合同で修学旅行と見学学習を行いました。次年度の小学校統合に向けて、今後も交流活動を設定してまいります。今回の活動でも、親睦を深めることができました。

宿泊学習(4・5年生)
9月5日(火)・6日(水)の2日間、那須甲子青少年自然の家において、4・5年生が宿泊学習を行いました。1日目は、「沢歩きハイキング」や「キャンドルファイヤー」を行い、友達との絆を深めました。2日目は雨天のため、屋内で様々な「チャレンジゲーム」や「スタンプ」をして楽しみました。

<p>団長</p> <p>大橋 邦次 村体育協会長</p>	<p>監督</p> <p>阿久津 光市 さめがわスポーツクラブ</p>	<p>コーチ</p> <p>舟木 敏勝 村スポーツ推進委員</p>	<p>コーチ</p> <p>目黒 信一 村スポーツ推進委員</p>
<p>主将</p> <p>前田 大樹 白河広域市町村圏消防本部</p>	<p>選手</p> <p>鈴木 悟 鮫川たんぼの家</p>	<p>選手</p> <p>中島 雅隆 スズキ製作所</p>	<p>選手</p> <p>圓井 靖彦 陸上自衛隊(神町自衛隊)</p>
<p>選手</p> <p>圓井 敏彦 ALSOK 福島県</p>	<p>選手</p> <p>芳賀 弘康 東洋大学</p>	<p>選手</p> <p>鈴木 蓮 東京商科・法科学院</p>	<p>選手</p> <p>芳賀 悠介 信州大学</p>
<p>選手</p> <p>生田目 大輔 学法石川高3年</p>	<p>選手</p> <p>円井 純一 鮫川中3年</p>	<p>選手</p> <p>舟木 陽 鮫川中3年</p>	<p>選手</p> <p>北條 佑奈 鮫川中3年</p>
<p>選手</p> <p>坂本 花梨 鮫川中3年</p>	<p>選手</p> <p>高野 敦輝 鮫川中2年</p>	<p>選手</p> <p>舟木 朝陽 鮫川中2年</p>	<p>選手</p> <p>蛭田 樹璃 鮫川中2年</p>
<p>選手</p> <p>須藤 由衣 鮫川中2年</p>	<p>選手</p> <p>須藤 玲奈 鮫川中2年</p>	<p>選手</p> <p>坂本 大夢 鮫川中1年</p>	<p>選手</p> <p>宗田 怜也 鮫川中1年</p>
			<p>選手</p> <p>鈴木 結 鮫川中1年</p>

若い力を機動力に上位を目指す

第29回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月19日⑩、しらかわカタルズスポーツパーク(白河市)をスタート、県庁前(福島市)をゴールとする16区間、94・8キロのコースで行われます。

今年で28回目の出場となる鮫川村チームは、中学生の選手を中心に、「挑戦」という言葉をキーワードに一人ひとりが強い気持ちを持って大会に挑みます。
9月1日には「ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式」を村公民館で開催。

参加した選手たちは、チーム一丸となつて走り抜くことを誓いました。今後は、大会に向けてさらに練習を重ね、上位入賞を目指します。鮫川村民の代表として出場する選手たちに、みなさんの応援をお願いします。

ふくしま駅伝 11月19日⑩午前7時40分スタート

地域・学校の歴史を振り返る 青生野小で最後の学習発表会

青生野小(藤田篤校長、8人)の学習発表会は10月22日、同校で開かれ、児童たちが日ごろの学習の成果を披露しました。来年3月に廃校が決まっている青生野小学校の集大成として催された今回の学習発表会は、「ラストフェスティバル」と題し、作文・主張発表、全校合唱・合奏などが披露されたほか、全校生徒による創作劇「青生野小ヒストリー～私たちの青生野小 いつまでも～」を通じて、青生野小の歴史を振り返りました。プログラムの最後には、児童、保護者、地域住民などが「ふるさと」を合唱し、体育館いっぱいに歌声を響かせました。

5・6年生による閉幕の言葉では、「残りの5カ月を大切に、8人で最後まで頑張ります」という力強い言葉に、会場は拍手で包まれました。

上_全校生徒による創作劇。タイムマシンに乗って青生野小のいろいろな時代を旅する様子演技ました/下_全校生徒、教職員による合奏では、いきものがかりの「ありがとう」を演奏。今まで育ててくれた学校へ感謝の気持ちをのせて一生懸命演奏しました



一生懸命練習に励んだ生徒たちの歌声が会場に響きます

生徒たちの思いが結集 鮫川中の「壇の岡祭」

鮫川中(小林敏史校長、103人)の「壇の岡祭」は10月21日、同校で行われました。今年は「勇気～ふみだす一歩～」をテーマに、午前中は、意見文発表、英語弁論発表、クラス対抗の合唱コンクール、特設合唱および合奏の発表がありました。英語弁論発表では3人が登壇し、英語をすらすらと発表していました。午後には、総合学習で学んだことを披露したほか、有志による発表も行われ、生徒たちの思いが結集した学校祭となりました。



西山地区ではクロリティ大会も行われ、石井利勝さん(大沢)が最高得点を記録

スポーツの秋! 各地区でスポーツ大会を開催

10月9日の体育の日になみ、10月は村内各地区の体育協会主催のスポーツ大会が開催されました。1日の赤坂東野・石井草区のバレーボール大会を皮切りに、8日には赤坂西野区、西山区、渡瀬区、青生野区、9日には赤坂中野区、29日には富田区でそれぞれ行われたスポーツ大会は、地域の子どもから大人まで幅広い年代が参加し、交流を深めながら汗を流していました。



たくさんの声援を受けて、一生懸命走る子どもたち

秋晴れに子どもたちの歓声ひびく こどもセンター親子運動会

さめがわこどもセンターの親子運動会は、秋晴れが広がった9月30日、こどもセンター園庭で行われました。親子運動会は、鮫川保育園と鮫川幼稚園が合同で実施。競技(演技)では、玉入れやリレーなどのおなじみの種目のほか、クラスごとに多彩な種目が次々と披露され、子どもたちは声援を受けながら、元気いっぱい園庭を駆け回りました。また、保護者対抗の綱引きやリレー、小学生による借り物競走なども行われ、参加者たちは楽しいひとときを過ごしていました。

秋の阿武隈高原を駆け抜ける バイクラリーツーリングに県内外から150台が参加

昨年に続いて開催されたProject Doors主催のバイクラリーツーリング「Door of Adventure」は10月7日、8日の2日間、鹿角平観光牧場を拠点に、村内外に設けられたコースで行われました。参加者はコンパスなどを頼りに2日間合わせて約300kmを走破。1日目の夕食には地元食材を使った20種類以上の料理も提供され、参加者からは「すべて手作りということに驚き」「味とボリュームに大満足です」といった声も聞かれ、大会に花を添えました。



コースを完走し、泥だらけで帰着する参加者たち



迫力ある取り組みに沸く 西野区ふるさと相撲大会

赤坂西野区秋季祭礼の恒例行事「ふるさと相撲大会」は10月1日、名下地内の熊野神社境内で行われました。大会には地元青年会などから6人が力士として参加。競技では、連続で勝ち抜くまで続く「飛び3人抜き」や西野区の小学生31人による「ちびっ子相撲」、「初切相撲」「役相撲」などが次々と繰り広げられ、迫力のある取り組みに会場からはたくさんの拍手が寄せられました。

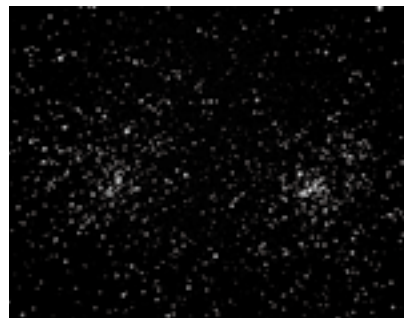
また、昨年から日本相撲協会立浪部屋関東後援会の協力を得て幕下力士も大会に参加。今年は天空海(あくあ)と越錦(こしにしき)の2人の力士が土俵に上がり、参加力士や子ども力士たちと、技が光る取り組みを披露し、鎮守の森を大いに沸かせました。



上_力士たちの激しい取り組みに会場が沸きました
下_本物の力士に一緒に挑むたくさんの子どもたち

天文台通信

鮫川天文愛好会だより vol. 8



ペルセウス座の2重星団「h・χ」 右側「h」 左側「χ」

ペルセウス座の2重星団「h・χ」(イイ・カイ)は肉眼でもわかる大きな散開星団です。h・χを見つけるには「W」の形をしたカシオペア座からたどります。秋の東の夜空にはカシオペア座が縦になっています。その下側(東側)に淡く2つ並んだ星の集まり、h・χを見つけることができます。双眼鏡で見ると2つ並んだ星団が良く分かります。天体望遠鏡ですらに多くの星々と、星の色までわかることがあり、とてもきれいな星団です。寒くなってきましたが、冬は星空が美しく見える季節です。ぜひ鹿角平天文台へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

【観望の予約・問い合わせ先】
村農林商工課 ☎0247-49-3113

第2回 これから、いっしょに 修明高校鮫川校だより

新

生徒会が発足 私たちが鮫川校を盛り上げます!



部活動に引き続き、生徒会役員も世代交代となりました。今後はこれまで以上に鮫川校の方々と一緒に様々な活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、新執行部をよろしくお願いたします。

役職・氏名・出身中学校(前列左から)副会長・吉田堯史さん(棚倉)、会長・須藤祐汰さん(古殿)、副会長・上野秀輝さん(西郷二)、(後列左から)会計・佐川竜也さん(鮫川)、書記・鈴木章太さん(東)、書記・森もみじさん(棚倉)、会計・大平雪乃さん(鮫川)

十月上旬、二つの校内研修が開催されました。一つは新しい学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」に関するもの、もう一つは、学級集団アセスメントQ・Uを活用した学級経営、生徒支援に関するものでした。生徒の学力向上、学校生活への更なる適応を目指して、鮫川校の教員はこれからも学び続けます。



どちらのテーマも、専門的に学んでいる校内の教員が講師を務めました



教員も学んでいます

SCHEDULE

マラソン大会
とき…11月24日(金)
応援よろしくお願いたします

文・写真/修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp



鮫川村で生まれ育ち早30年以上経ちます。昔から変わらないこの村は、とても居心地が良いです。外の場所でも幾度かは生活してみましたが、この村ほどの安堵感を得ることはありませんでした。私も二児の父となり、村に永住を決めました。居心地の良さはもちろんですが、子どもを育てる環境や、充実した子育て支援、土地の安さが決め手になりました。子どもたちも自然豊かなこの土地であるがままに育っています。知らず知らずのうちに、今までできなかったことができるようになっていたり、私の知らないことを知っていたりと、驚かされるこ

村民【随想】リレー — (232)

小林 利之さん

私は、この村が好きです

とばかりで、私自身子どもたちから学ぶことの方が多いです。父として、子どもたちと共に成長していきたいと思えます。村では高齢化が進み、このままではただ衰退の道を進んでしまいます。若年層を村に定住させるために、村の土地の安さや充実した子育て支援など、他の市町村にアピールしたらどうでしょうか。変わらなければならぬことでもあります。変わらない良さというのがあります。私は、この村が好きです。

次号は、森田慎也さん(西山字水口)にバトンタッチ!



TOSHIYUKI KOBAYASHI

こばやし・としゆき ●1985年8月生まれ。株式会社サポートシステム勤務、趣味はゲーム。好きな言葉は、悠々自適。赤坂中野字宿ノ入、32歳。

俳句

木道や靴音ひびく草もみじ

中井 恒峯

早きかな吾妻山より雪だより

北條素人坂

この秋もコンベアに載る米袋

松本 精一

入場行進トンビも舞ってる運動会

前田 縫子

賑やかに月見ドロボー手の伸びる

山本 恵子

散り初むる桂黄葉や里の道

齋須 信子

コスモスを揺らし生徒ら駆けぬける

鈴木 米子

逃げ道は解散権という寒さ

山本五十鈴

短歌

吹く風に稲穂は波打つ彼岸明け団子供えて御霊を送る

鈴木イミ子

人は皆泡立ち草を嫌うとも荒野一面黄金の花咲く

須藤 幸子

外遊び好きな曾孫は得意気分の靴はくしぐさが可愛い

佐藤 春枝

文化財巡り基本の価値を知る古きを心に再認識と

石井 幸子

無情にと痛手の有りしもお祭りの奉納相撲は喜びと変え

須藤シツエ

雨多く心配するも無事実り黄金田

美し喜び溢れる

突然に友の夫に逝かれしも数多の牛に悲しむ暇なく

前田喜三子

巡り来る秋は館山喜びの花園もどきに様変わりぞする

藤田千代子

二度三度ガスの元栓確かめて今日は筋トレの教室にゆく

板橋 源良

蜘蛛の巣に水滴つきてキラキラと

関根キヌ子

女郎蜘蛛らし雲隠れかな

赤坂 和子

米寿よと祝う紅葉の手の様な曾孫の拍手に合わすか笑顔

矢吹 一二

秋風に稲穂は揺れる豊作よ低温しのぎし農のよるこび

北條 平



地域の応援に支えられ 夢の第一歩を踏み出す

さめがわ人 No.19
Person

Review
パティシエ

青戸明美さん

あおと・あけみ (29) 富田字前沼

今年6月、道少田に新しくケーキ屋さんがオープンしました。白を基調とした店内には色とりどりのケーキや焼き菓子が並びます。「Review」というお店の名前は「夢」という意味を込めてつけました。話すのは青戸明美さんです。明美さんは「自分のお店を持つ」という長年の夢を叶えました。専門学校のときから、お店を持ちたい、と強く思っていたという明美さんは、郡山のケーキ屋さんに勤めながら腕を磨き「30歳になるまでにやりたかった」と話すように、29歳を迎える今年、一念発起し起業に向けて動き出しました。

苦労したことは？と聞くと「苦労はあり過ぎて…」と、明美さんは苦笑します。「こうしてお店を始められたのは、地域の人の暖かさや応援に支えていただいたおかげです。『村にケーキ屋さんができてうれい』と言って、何度も足を運んでくれる人もいて、頑張ってお店が良かったです」と、明美さんは笑います。明美さんの作るケーキは、味はもちろん素材にもこだわっています。果物は県内産のものを



オリジナルケーキの注文も受け付けています。写真や絵からデザインができます

鮫川職場探訪記

- 第5回 -

有限会社本郷林業

木を育て、人を育て、山を守る

(有)本郷林業は、村内の国有林をはじめとした山林の管理を行っています。管理は、間伐など木を切る作業だけでなく、人の手による植え付けなど、木を育てる作業も行います。「木を切ることで、森を育てること、山を守るためにはどちらも大切なことです」と、代表の本郷喜美さんは話します。また、林業は体と心の健康にも良いという喜美さん、「山の空気を吸って体を動かす、気持ちのいい仕事です」と笑います。

本郷林業では、研修制度による資格取得の支援など、人材育成にも力を入れています。「映画『WOOD JOB(ウッジョブ)』のように未経験でも安心してやっていけます」という職場はいつでも仲間を募集しています。

良質な木を育てるには、手間も技術も必要です。今日も本郷林業は鮫川の山で汗を流しています。

代表 本郷 喜美
従業員 11名
所在地 大字赤坂東野字戸草 298 番地1
電話 49-2401 FAX 49-2420



1_現場では多様な重機が活躍します。このアームは掘る、つかむ、切るなど複数の動きが可能で、作業用の道を作るために先陣を切って山に入ります/2_木は50年育ててやっと切ることが出来ます。建材からバイオマス燃料まで、木は余すことなく私たちの生活に活用されています/3_本郷林業は、林業のことや、自然への理解を深めるために、高校生の実習なども受け入れています

若者の広場 No.155

Young Plaza

三瓶健太さん



さんべい・けんた
1997年2月生まれ 20歳
O型 みずがめ座
趣味は野球、ドライブ、旅行
赤坂東野字広畑

優しい人に囲まれて住みやすい村

★今、夢中になっていることは何ですか？

野球中継の観戦です。選手起用や交代の意図など、監督の采配を考えながら見えています。特に横浜DeNAベイスターズの試合に注目しています。最近では、広島戦の3戦連続サヨナラ勝ちが印象的でした。

★これからチャレンジしてみたいことは何ですか？

普段行けないような遠くまで旅行してみたいです。歴史が好きなので、伝統のある所などを巡って、九州や京都など行きたいです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなのところは？

村の人たちは、皆優しく、住みやすいところが好きです。小さい頃から知っている人が多く、よく声をかけてもらえて嬉しいです。

★鮫川村に要望などはありますか？

たくさん残っている自然をもっと活かして「自然と共存した村づくり」をしてほしいです。また、モトクロスのような鮫川発信の名物などがもっとできてほしいです。

①案内

「ねんきんネット」を「活用」
ください

「ねんきんネット」は、インターネットを通じて自分の年金情報を手軽に確認できるサービスです。24時間、パソコンやスマートフォンから確認いただけます。

内容 ▼ご自身の年金記録の確認▼将来の年金見込み額の確認▼電子版「年金定期便」の閲覧▼日本年金機構から郵送された各種通知の確認など。
利用方法 利用には「ねんきんネット」への登録が必要です。詳しくは「ねん

きんネット」ホームページまたは専用ダイヤルでご確認ください。ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル ☎0570-0581-555
☎白河年金事務所 ☎0248-271-4161

個人事業税納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている人に課税される税金です。今回は、年税額が1万円以上の人に第2期分の納付書が送付されます。忘れずに納期限までに金融機関から納めてください。また、口座振替をご利用の方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。

納期限 11月30日(第2期)

☎県南地方振興局県税課
税課課税第一チーム ☎02481231517

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用している雇用主には、労働者を雇用した日から労働保険(労災保険と雇用保険の総称)への加入が義務付けられています。これは、パートやアルバイトなど、正社員以外にも適用されるので、お手続き漏れのないようにお願いします。
☎県福島労働局総務部労働保険徴収室 ☎02415

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
11月の担当は――
鮫川小学校
保健委員会
舟木しずくさん(5年)
須藤颯歩さん(5年)
水野来美さん(5年)



36-4607
第13回「ころんアート展」
日時 11月18日(土)10時~16時
19日(日)10時~15時
場所 生活支援センターころん (泉崎村大字泉崎字下根岸9)

内容 ▼展覧会・即売会▼各コーナー展示(カラセラピー、お茶会、喫茶コーナー、こころや販売、体験コーナー)
入場料 無料
☎生活支援センターころん ☎02481541115

①相談

予約年金相談について

日本年金機構では、全国の年金事務所ですべての年金相談を実施しています。週の初めやお客さまへ各種お知らせが送付される時期など、窓口の混雑が予想されます。お客さまの都合に合わせて、スムーズにご相談いただくためにも事前にご予約のうえ、お越しください。

くようお問い合わせいたします。
☎白河年金事務所 ☎024812714161
☎ねんきんダイヤル ☎0570051165

ふれあい相談会

12月4日(月)~10日(日)まで、「人権週間」です。村では、村人権擁護委員が特設人権相談所を開設しますので、ぜひご利用ください。
人権擁護委員は、地域の皆さまから相談を受け、問

題解決のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は守られます。
日時 12月4日(月)9時~12時
場所 村公民館
相談内容 ▼家庭内の問題 ▼隣近所のもめごと ▼金銭貸借 ▼借地・貸家 ▼お年寄り・子どもの虐待 ▼いじめ ▼不登校 ▼名誉侵害 ▼セクハラ・パワハラ 問題など
☎村住民福祉課 ☎4913112 / 白河人権擁護委員協議会 ☎024812211201

原子力損害賠償にかかる個別相談

実施日時 11月16日(土)13時30分~15時45分
場所 白河商工会議所
その他 相談は事前に電話で予約が必要です。相談日には東京電力が送付する「賠償金御請求書②」一式と、可能ななら家屋の写真や建築図面などを持参ください。
☎県庁原子力損害対策課 ☎02415218216

想いを言葉に「こころのうた」発行



村青少年健全育成推進協議会は「第22回少年主張大会」「第21回こども俳句・短歌・詩のコンクール」「第10回家族への短い手紙」の作品をまとめた「こころのうた」を作成しました。公共施設などに置いてありますので、ぜひご覧ください。

☎村公民館 ☎49-3151

日頃の感謝を込めて手・まめ・館大感謝祭



手・まめ・館は、11月5日(日)にオープン12周年を記念して感謝祭を開催します。直売所では感謝セールのほか、1,000円以上のお買いもの毎に先着500本の抽選券を配布します。食堂・カフェでも感謝を込めたサービスを行います。ぜひ、お立ち寄りください。

☎村農産物加工直売所手・まめ・館 ☎49-2556

■電話番号

鮫川村役場 (代表・総務課)
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話 (停電・災害時)
49-3302・49-3303

住民福祉課 49-3112
農林商工課・農業委員会 49-3113
地域整備課 49-3114
議会事務局 49-3115
出納室 49-3116

【その他の機関】

教育委員会 49-3151
図書館 29-1150
農業者トレーニングセンター 49-3295
学校給食センター 49-2113
こどもセンター (保育園・幼稚園) 29-1010
保健センター 29-1231
国保診療所 49-2028
ほっとはうす・さめがわ 48-2555
手・まめ・館 49-2556
山王の里 48-2848
ゆうきの郷土 49-3474

■鮫川村公式ホームページ
<http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/>

■今月のあおぞら号
昼バス運行日
11月29日、30日

■今月の納税
固定資産税(第4期)
国民健康保険税(第6期)
介護保険料(第6期)
後期高齢者医療保険料(第4期)
※納期限:11月30日(木)

お誕生

9月届け出分



鏑木 皓太・男
平 29. 9. 16 生
住所…伏木田
保護者…卓弥・妙子



芳賀 羽心・女
平 29. 9. 21 生
住所…水口
保護者…峻・明日香

おく
やみ

9月届け出分・敬称略

住所氏名	月日	年齢
伏木田 水野 成男	9. 8	89歳
岫 長 北條 泰男	9. 7	66歳
草 牛 齊藤ヨシノ	9. 12	91歳
宿ノ入 長井 進一	9. 18	84歳
辺 栗 生田目春雄	9. 20	79歳
沼野沢 本郷 傳	9. 23	88歳

人の
動き

10/ 1 現在・() は前月比

人口	3,540人	(-15)
男	1,776人	(-9)
女	1,764人	(-6)
世帯	1,125戸	(-1)

寄付
寄贈

9月受理分・敬称略

- 社会福祉事業のために[金員]…北條浩二(岫長) 水野貴広(伏木田) 齊藤義男(草牛) 鈴木保正(新宿) 長井良一(宿ノ入) 生田目昌信(辺栗) 本郷長(沼野沢)
- ひだまり荘へ[紙おむつ]…水野貴広(伏木田) 圓井節子(広畑)
- ひだまり荘へ[福祉車両]…市川自動車整備工場(白河市・代表取締役 市川洋行)
- 村長が必要と認める事業のために[金員]…水野貴広(伏木田)
- 高齢者の生活、子育てを支援する地域づくりに関する事業のために[金員]…廣瀬洋子(東京)

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■ここ数日、急激に寒くなってきました。青々としていた葉も赤くなり、空気が季節を教えてくれます。夏から秋にかけてイベントが続いていたこともあり、月日の流れをあっという間に感じます。(西橋)

November

11 暮らしのカレンダー

日	月
5 ⑤和田医院(棚倉町)☎33-2012 ●西区紅葉まつり…11:00～ 第1日曜日は環境美化の日	6
12 ⑤大木医院(棚倉町)☎33-2424 ●秋季大火災防御訓練 ●鮫川の郷土料理を楽しむ会[公]	13
19 ⑤深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223 ●ふくしま駅伝 ●親子読書教室…10:00～[図]	20 ●心配ごと相談会… 13:00～15:00[公]
26 ⑤おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468 ●館山周回駅伝競走大会	27
3 ⑤塙厚生病院(塙町)☎43-1145 第1日曜日は環境美化の日	4

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込みください。

☎村国保診療所 ☎4 9-2 0 2 8

◆乳幼児健診日

3～4カ月児健診※	11/13(月)
10カ月児健診※	12/7(木)
1歳6カ月児健診	平成30年 2/1(木)
3歳児健診	11/2(木)

※お母さんの口腔健康相談も行います

☎住民福祉課福祉係 ☎4 9-3 1 1 2

Book 図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館 ☎29-1150



体のコリのすべてが消える 究極のストレッチ

中村格子著、日経BP社出版

筋肉や関節がどのようにつながり合い、パランスをとっているのかを理解することによって、日常の中でもこまめに姿勢を調節できるようになります。やればやるだけ体が軽くなる「究極のストレッチ」の効果を体験してみましょう。

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



鳥類学者だからって、 鳥が好きだと思ふなよ。

川上和人著、新潮社出版

鳥類学者に必要なのはとにかく体力!出張先は火山にジャングル、無人島…!?耳に飛び込む巨大蛾、襲い来るウツボ、吸血カラスを発見したのになぜか意気消沈。アウトドア系「鳥類学者」の知られざる毎日は、今日も命がけ。

火	水	木	金	土
	11/1	2	3 文化の日 ⑤金澤医院(矢祭町) ☎46-2312 ●鮫川村少年主張大会 ●音楽発表会 ●臨時休館日[図]・[ト]	4
7	8 ●やまゆり保育室[こ]	9	10	11
14	15 ●やまゆり乳児室[こ] ●おはなしの森… 16:00～[図]	16 ●わくわく図書館ひろば …16:00～[図]	17	18
21	22 ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保]	23 勤労感謝の日 ⑤車田病院(塙町) ☎43-1019 ●ふる里文化芸能クラブ発表会…8:30～[公] ●臨時休館日[図]・[ト]	24	25
28	29 ●昼バス運行日[あ]	30 ●昼バス運行日[あ]	12/1 ●鮫川村文化祭展示 …9:00～19:00[公] 5日正午まで	2 ●お遊戯会[こ]
5	6	7 ●やまゆり保育室[こ] ●やまゆり乳児室[こ]	8	9

⑤=休日当番医 [公]=公民館 [図]=図書館 [保]=保健センター ※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。
[ト]=農業者トレーニングセンター [こ]=こどもセンター [あ]=村営バス「あおぞら号」

◆11月の筋力づくり教室

開講時間 10:00～15:00[保]

Aコース(渡瀬・富田・赤坂中野)	11/1(水)、11/16(木)
Bコース(渡瀬・青生野)	11/7(火)、11/21(火)
Cコース(赤坂東野・石井草)	11/8(水)、11/24(金)
Dコース(西山)	11/9(木)、11/28(火)
Eコース(赤坂西野・赤坂中野)	11/14(火)、11/30(木)

☎住民福祉課福祉係 ☎4 9-3 1 1 2

◆村関連施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9:00～12:00 14:00～17:00	土・日・祝日
村図書館	9:30～18:00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9:00～22:00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9:00～18:00	第一水曜
手まめカフェ	10:00～18:00	水・木曜
村民保養施設さざり荘	9:30～21:00	水曜